

のうぎょうようすいすいげんちいきほぜんたいさくじぎょう 農業用水水源地域保全対策事業

森林と農業用水は私たちの暮らしをしっかりと守っています

市房山
1,722m

八代海



のうぎょうようすいすいげんちいきほぜんたいさくじぎょう
農業用水水源地域保全対策事業とは、おいしいお米や野菜をつくるには、きれいな水がいつもかかせません。

そのきれいな水は森林の世話(木を植えたり雑草を刈ったり)をすることでつくられます。

また、森林の世話をすることで洪水や山崩れを防いだり、地球温暖化(地球の温度が高くなっていくこと)を防ぐため世界の国々の間で取り決めた約束事(京都議定書)を守ることにもなります。

ここ幸野溝では、江戸時代から森林の世話をし水を守ることの大切さをみんなが知っていました。いま、わたしたちはその森と水を「農業用水水源地域保全対策事業」で大切に守り、また体験学習などを通じてその普及促進を進めています。



なまえ